

2026年10月入学

広島大学大学院人間社会科学研究科（博士課程前期）

学生募集要項

人文社会科学専攻 経済学プログラム

- ◆一般選抜
- ◆外国人留学生特別選抜
- ◆社会人特別選抜
- ◆フェニックス入学

2026年5月



広島大学

目 次

アドミッション・ポリシー	3
広島大学志願者への入学検定料の免除措置	4
1. 募集人員及び試験場	5
2. 出願資格	6
3. 出願に関する注意事項	7
4. 出願手続	7
5. 入学試験実施日時及び入学者選抜方法	14
一般選抜, 外国人留学生特別選抜	15
社会人特別選抜	16
フェニックス入学	17
6. 合格者発表	18
7. 入学手続	18
8. 社会人等で教育方法の特例の適用を希望する場合	18
9. 長期履修制度	18
10. 教育訓練給付制度	19
11. 出願に伴う個人情報の取扱い	19
12. 学生宿舎	19
13. その他留意事項	19
14. 試験成績（個人情報）の開示	20
15. 指導教員一覧	21
16. 出願・照会先	24

◆アドミッション・ポリシー

<人間社会科学研究科>

人間社会科学研究科では、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 幅広い教養とともに、人文科学、社会科学や教育科学及び関連する学問領域における高度な知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」としての平和科学の創生を目指す人
- ② 幅広い教養とともに、人文科学、社会科学や教育科学及び関連する学問領域における高度な知識と研究能力を身に付け、現在の人類社会が抱える課題、あるいは今後抱えるかもしれない課題にチャレンジすることにより、多様性を育む自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人

人間社会科学研究科は、これらの人を受け入れるため、そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、面接試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。

<人文社会科学専攻>

人文社会科学専攻では、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 幅広い教養とともに、人文科学や社会科学及び関連する学問領域における高度な知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」としての平和科学の創生を目指す人
- ② 幅広い教養とともに、人文科学や社会科学、及び関連する学問領域における高度な知識と研究能力を身に付け、現在の人類社会が抱える課題、あるいは今後抱えるかもしれない課題にチャレンジすることにより、多様性を育む自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人

人文社会科学専攻は、これらの人を受け入れるため、そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、面接試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。

<経済学プログラム>

経済学プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 歴史や社会問題への関心が高く、経済学及び周辺分野への知的好奇心にあふれ、地道な努力をいとわない人
- ② 有職者にあつては、職場において直面している懸案を科学の目で再度、分析・検討を加えてみようという志を抱いている人

経済学プログラムは、これらの人を受け入れるため、そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、面接試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。

広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学では、被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学機会の確保を図るため、令和8(2026)年度に実施する本学の入学者選抜において、入学検定料の免除措置を実施することとしましたので、お知らせします。

入学検定料の免除を希望される方は、出願前に必ず以下の「8 問合せ先」までご連絡ください。

1 免除措置の対象となる入学者選抜

令和8(2026)年度に実施する大学院入試
(再入学、転学及び編入学に係る選考を含みます。)

2 措置内容

入学検定料の免除
※入学試験成績の開示に係る手数料も、免除の対象となります。

3 免除の対象となる災害

令和元年8月28日以降に災害救助法の適用を受けた災害
※入学検定料の免除の対象となる入学者選抜は、当該災害救助法適用日から5年を経過する日までの間に
出願期間の最終日が設定されているものに限ります。

4 免除の対象者

「3 免除の対象となる災害」において災害救助法が適用されている地域(注)で被災した志願者で、次のいずれかに該当する方

- (1) 主たる学資負担者が居住する自宅家屋が全壊、大規模半壊又は半壊した場合
- (2) 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合

(注) 災害救助法適用地域等は、次の内閣府ホームページでご確認いただけます。

http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html

5 申請方法

事前に「8 問合せ先」に連絡した後、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。
なお、この場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

6 申請書類

- (1) 検定料免除申請書 (本学ホームページからダウンロード)
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>
- (2) 災証明書 (写し可) (上記4の(1)に該当する方)
- (3) 死亡又は行方不明を証明する書類 (写し可) (上記4の(2)に該当する方)

7 インターネット出願における入学検定料免除特例措置の手続方法

以下本学ホームページ掲載の該当PDFファイルを参照してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

8 問合せ先

人間社会科学研究科人文社会科学系支援室 (経済学プログラム入試担当)
〒739-8525 東広島市鏡山一丁目2番1号
TEL : (082)424-7189

1. 募集人員及び試験場

令和8年10月入学生

専攻名	プログラム名	選 抜 区 分	募集人員	試 験 場
人文社会科学 専攻	経済学 プログラム	一般選抜 外国人留学生特別選抜 社会人特別選抜 フェニックス入学	8名程度	広島大学経済学部 (東広島市鏡山一丁目2番 1号)

※フェニックス入学とは、学位取得を目指す60歳以上の方を対象とした社会人特別選抜です。

※感染症発生動向によっては、学生募集要項に記載されている内容が変更になることがあります。その場合には、人間社会科学研究科ホームページに記載します。

※出願・照会先は、後述の「16. 出願・照会先」を参照のこと。

分野、選抜区分と授業時間帯・授業場所の対応表

分野名	選 抜 区 分	主な授業時間帯及び 主な授業場所
ファイナンス	一般選抜 外国人留学生特別選抜 社会人特別選抜	夜間・東千田キャンパス (広島市)
経済分析	一般選抜 外国人留学生特別選抜 社会人特別選抜 フェニックス入学	昼間・東広島キャンパス (東広島市)
公共政策		
比較経済 システム		

※ 選抜区分により、出願できる分野が異なりますので、該当しないものについては、出願時に選択しないよう、十分にご注意願います。

各分野について、主な授業時間帯及び主な授業場所として記載されている授業時間帯・授業場所のみで履修することも可能です。

2. 出願資格

(A) 一般選抜

次の各号のいずれかの資格を取得した者、あるいは令和8年9月30日までに取得見込みの者。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号。以下「法」という。)第104条第7項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) ※専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) ※法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、その後に入学者を本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) ※本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者であって、22歳に達したもの
- (11) ※大学に3年以上在学した者(これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。)であって、本学大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの

※ 出願資格(7)による出願については、令和8年6月2日から6月10日の間に、入試担当(「16. 出願・照会先」参照)へ照会してください。

※ 出願資格(9)については、平成14年4月1日以降に他の大学院に飛び入学した者が、本学大学院に出願する場合に該当します。この資格により出願しようとする者は、入試担当へ照会のうえ、令和8年6月2日から6月10日の間に事前審査の手続きをしてください。

※ 出願資格(10)については、短期大学、高等専門学校、専門学校を卒業、もしくは外国で14年以上の学校教育の課程を修了した者で、22歳に達したものが該当します。この資格により出願しようとする者は、入試担当へ照会のうえ、令和8年6月2日から6月10日の間に下記の書類等を後述の「4. 出願手続」(4)出願書類受付場所に提出してください。

- ① 事前審査申請書(照会時に交付する用紙)
- ② 出身学校等の成績証明書又はこれに代わるもの(後述の「4. 出願手続」(5)別途提出が必要な出願書類のうちイに示す書類)
- ③ 出身学校等の卒業証明書又はこれに代わるもの(後述の「4. 出願手続」(5)別途提出が必要な出願書類のうちイに示す書類)
- ④ 各種資格試験の合格通知書・資格の内容を説明する書類、論文・レポート、その他の業績、又はこれに代わるもの

※ 出願資格(11)による出願については、出願時に3年次(5年課程の場合は4年次)に在学中の者で、卒業に必要な全単位の75%以上を3年次終了時(5年課程の場合は4年次終了時)まで

に修得し、総修得単位のうち優(A)以上の単位の比率が60%以上のものが該当します。この資格により出願しようとする者は、入試担当へ照会のうえ、令和8年6月2日から6月10日の間に事前審査の手続きをしてください。

出願資格(11)で受験する者に係る注意事項

- ① 出願資格(11)により入学した者の学部学生としての学籍上の扱いは、退学となります。従って、各種国家試験等の受験資格で、大学の学部卒業が要件になっているものについては、受験資格がないこととなりますので、十分注意してください。
- ② 合格発表後の入学手続き時に大学3年間に修得し確定した成績証明書を提出していただきます。これによって上記出願資格(11)の※印の要件が満たされているかどうかを確認し、満たされていない場合は、合格を取り消します。

※ 外国人志願者のための特別選抜である「外国人留学生特別選抜」を設けています。外国人志願者は、「一般選抜」ではなく「外国人留学生特別選抜」に出願してください。

(B) 外国人留学生特別選抜

(A) の出願資格を有する者で、かつ、外国籍を有するもの。

(C) 社会人特別選抜

(A) の出願資格を有する者で、かつ、本研究科入学時において2年以上の職歴又は社会的経験を有するもの。

(D) フェニックス入学

(A) の出願資格を有する者で、かつ、令和8年9月30日現在の年齢が60歳以上のもの。

3. 出願に関する注意事項

- (1) 本学の外国人留学生特別選抜のうち一部のプログラムでは、募集要項による手続きのほか、International Admissions Assistant System (IAAS) (<https://www.iao.hiroshima-u.ac.jp/>) へのアカウント登録や手続きを必要としています。経済学プログラムでは、IAASによる手続きは必要としていませんので、ご注意ください。
- (2) 出願の前に、志望指導教員と連絡を取り、研究内容等について確認することを推奨します。なお、研究指導内容一覧については、事前に、以下プログラムホームページからご確認ください。
○経済学プログラムホームページ(教員・研究紹介)
https://www.hiroshima-u.ac.jp/g_econ/kenkyu
また、志願者が指導を希望する指導教員と連絡が取れない場合は、人文社会科学系支援室(経済学プログラム入試担当) (「16.出願・照会先」参照) に連絡してください。
- (3) 出願することができる選抜区分は、1つの区分のみです。
- (4) 願書受理後は、提出書類及び検定料は返還しません。

4. 出願手続

志願者は、下記(3)出願手続を参照のうえ、(5)別途提出が必要な出願書類を取りそろえ、(4)出願書類受付場所に提出してください。

(1) 出願期間

事 項	期 間
インターネット入力及び入学検定料の支払	令和8年7月10日～令和8年7月17日午後4時59分まで
持参または郵送が必要な書類の提出 ※出願書類の郵送方法については、「Step 7: 出願書類の持参または郵送」を参照のこと	令和8年7月10日～令和8年7月17日午後5時まで（必着）

※本募集要項に記載された日時は、全て日本時間です。

(2) 入学検定料 30,000 円

インターネット出願システムにより納入してください。

※免除対象者及び、国費外国人留学生で、令和8年度中に奨学金支給期間の延長を申請する者（予定を含む）は納入不要です。ただし、インターネット出願を行う際はアカウントが必要になりますので、必ず事前に、人文社会科学系支援室（経済学プログラム入試担当）に連絡し、アカウントの発行を依頼してください。

※国費外国人留学生で、令和8年度中に奨学金支給期間の延長を申請する者（予定を含む）は、出願時に国費外国人留学生在籍証明書及び奨学金支給の延長申請（予定）をしていることを証明する書類（在籍学校が作成したもの）を提出してください。

(3) 出願手続

出願期間内に、次の7つのステップを完了してください。

Step 1: インターネット出願システムにアクセスする

アクセスページ

広島大学入試情報

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>



◆インターネット出願システム・UCARO（ウカロ）に関するお問い合わせ先

ヘルプデスク（日本語対応のみ）

受付時間：【4/11～8/31】10:00～13:00, 14:00～18:00（土日祝日を除く）

【9/1～4/10】10:00～18:00（12/30～1/3を除く）

電話番号：03-6634-6494

※日本国外及びIP電話からもご利用いただけます。

○入試に関する不明点等は、人文社会科学系支援室（経済学プログラム入試担当）（TEL 082-424-7189）に問合せてください。

受付時間 9:00 から 17:00 まで（土日祝日、夏季休業（8月12日～8月14日）及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く）

Step 2: UCARO ログイン画面から「UCARO 会員登録」を選択

出願には、受験ポータルサイト「UCARO」への会員登録（無料）が必須です。

本学では、受験番号の確認及び合格した場合の入学手続の一部を UCARO で行います。

UCARO については、以下の URL を参照してください。

<https://www.ucaro.net/>

また、UCARO についての詳細は、以下「FAQ」を参照してください。
<https://user-support.ucaro.net/hc/ja>

Step 3: インターネット出願システムに志望情報等を入力

画面上の指示に従って、氏名、住所、電話番号、メールアドレス等を入力してください。
なお、「教育方法の特例適用希望の有無」の項目については、後述の「8. 社会人等で教育方法の特例の適用を希望する場合」を確認したうえで、該当がない場合は「無」で入力してください。(夜間授業時間帯で開講するプログラムを志望する場合も同様です。)

また、「IAAS (International Admissions Assistant System) システムによる指導教員との事前コンタクト」の項目については、「承認番号の有無」について「なし」を選択し、「承認番号」は空白のままとしてください。

※入力いただいた個人情報、入学試験の実施及び選考、合格の通知及び発送、入学手続書類の送付、入学前後の案内の送付、入試統計データの作成、学生証の作成、学籍データの作成、入学検定料の収納等で利用しますので、正確な情報を入力してください。

Step 4: 写真をアップロード

デジタル写真(ファイル形式等: JPEG)を画面の案内に従ってアップロードしてください。郵送での提出はできません。

※出願時にアップロードされた写真は、受験時の本人確認のため使用するほか、入学後の学生証及び本学の教務システムでも修了まで使用します。

このため、入学後も使用可能な写真のアップロードを推奨します。

なお、写真アップロード後の差し替えはできません。

また、入学後に学生証の内容(写真や姓名の漢字表記)を変更する場合は、1,000 円の手数料が必要です。

Step 5: 入学検定料(30,000 円)の支払い

「決済情報を入力」の画面で、次の中から支払方法を選択してください。

1. クレジットカード: Credit Cards: VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club
2. コンビニエンスストア: セブンイレブン, ローソン, ミニストップ, ファミリーマート, デイリーヤマザキ, セイコーマート
3. 金融機関 ATM 【Pay-easy】
4. ネットバンキング

(注)

- ・ 入学検定料の他に、1回の出願ごとに必要なインターネット出願システム手数料は、志願者負担となります(インターネット出願システム手数料の金額は出願時に表示されます)。
- ・ 出願受付後はいかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還しません。

なお、次の①、②の場合は、既納の入学検定料から振込手数料を差し引いて返還します。本学から検定料返還のための「返還請求書」を送りますので、「出願番号」、「ふりがな」、「氏名」、「電話番号」、「住所」、「振込先」及び「返還請求の理由」等を記入の上、令和9年2月28日までに(4)出願書類受付場所まで郵

送してください。ただし、いずれの場合もインターネット出願の手数料は返還対象外です。

- ① 出願書類を提出しなかった、又は受付されなかった場合
- ② 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

Step 6: 出願情報の登録完了

出願番号 (6桁) が表示されるので、メモしておいてください。

Step 7: 出願書類の持参または郵送

出願期間内に、以下のいずれかの方法により、(4)出願書類受付場所へ提出してください。

【直接持参による提出について】

直接持参する場合の受付時間は、土曜日・日曜日・祝日を除く午前8時30分から午後5時までとします。

【郵送による提出について】

郵送による提出の場合は**簡易書留郵便**とし、市販の角形2号封筒(横24cm×縦33.2cmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を用意し、必要書類をすべて封入の上、郵送に必要な郵便切手を貼付のうえ、出願期間内に到着するように郵送してください。

また、日本国外からの出願の場合は、A4サイズの書類が入る封筒(横24cm×縦33.2cm程度)を用いて、EMS (Express Mail Service)、DHL、FedEx等の最速の方法で、出願期間内に到着するように郵送してください。

(4) 出願書類受付場所

〒739-8525 東広島市鏡山一丁目2番1号
人間社会科学研究科人文社会科学系支援室 (経済学プログラム入試担当)
TEL 082-424-7189 E-mail syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

※ 東広島市外からは、市外局番をダイヤルしてください。

(5) 別途提出が必要な出願書類

- ① 出願書類は、一括して出願期間内に到着するように提出してください。
- ② 出願書類のうち、英語以外の外国語の証明書等には、日本語訳又は英語訳を添付してください。
- ③ 証明書類は、必ず原本か、原本証明された写しを提出してください。原本証明のない写しは証明書として認められません。ただし、「写し可」「印刷したものを提出」等の表示があるものはこの限りではありません。
- ④ 出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- ⑤ 出身大学において、下表(5)のイの書類を作成できない特別な事情がある場合は、これに代わる適当な書類を提出してください。ただし、出願書類を提出する前に、入試担当(「16.出願・照会先」参照)へ照会してください。

- ⑥ 証明書記載の氏名が、婚姻等の理由により現在の氏名と異なる場合には、それに関する証明書を併せて提出してください。
- ⑦ 出願手続後は、入学時期を含む出願内容の変更は認めません。また、検定料の返還はしません。
- ⑧ 受理された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ⑨ 合格後あるいは入学後、提出書類に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合、合格・入学を取り消します。

	書類等の種類	対象志願者	摘要
ア	履歴書	全員	1部 (以下本研究科ホームページの用紙を使用) https://www.hiroshima-u.ac.jp/gshs/m-keizaigakunyuuushi
イ	成績証明書及び卒業(見込)証明書	全員	各1部(出身大学(学部)発行のもの。) ※中国(台湾、香港、マカオを除く)の大学等の既卒者、又は卒業見込みの者は、『注意事項』を参照してください。
ウ	研究計画書	全員	1部 入学後、何を学び、どのような研究課題を探究しようとしているのかを記載すること。 (所定の様式を使用し、日本語で2,000字程度記述)
エ	志望理由書	・一般選抜 (ファイナンス分野のみ) ・外国人留学生特別選抜 (ファイナンス分野のみ)	1部 志望の動機、本プログラムを選んだ理由等について簡潔に記載すること。(所定の様式を使用) ※一般選抜(ファイナンス分野のみ)及び外国人留学生特別選抜(ファイナンス分野のみ)は約800字
オ	日本語検定試験の成績証明書	外国人留学生特別選抜	1部 日本語能力試験(JLPT)等の、日本語検定試験の成績証明書を提出してください。
カ	英語検定試験の成績証明書	・一般選抜 ・外国人留学生特別選抜	1部 TOEFLiBT®テスト(※1)、TOEIC® Listening & Reading Test(※2)、IELTS™(※3)又は実用英語技能検定(※4)等の、英語検定試験の成績証明書を提出してください。 (※1)TOEFLiBT®テスト Home Edition は対象としません。 (※2) 本人宛に送付された公式認定証(Official Score Certificate)の原本又は、TOEIC 申込サイトからダウンロードしたデジタル公式認定証を各自で印刷したものを提出してください。また、IP テスト(マークシート方式)の場合はスコアレポートを提出してください。なお、IP テスト(オンライン方式)の成績は対象としません。 ただし、本学が主催となり実施したIP テスト(オンライン方式)のうち、試験監督が陪席する指定の場所での受験のみ対象とします。この場合、online Test Result を提出してください。 また、TOEIC® Speaking & Writing Tests は対象としません。 (※3)以下の試験を対象とします。 ・ International English Language Testing System (IELTS) 「アカデミック・モジュール」 ・ Computer-delivered IELTS Academic ・ IELTS for UKVI 「アカデミック・モジュール」 ※IELTS One Skill Retake の成績は対象としません。 (※4)以下の試験を対象とします。 ・ 従来型の実用英語技能検定(英検)

			<ul style="list-style-type: none"> ・英検 S-Interview ・英検 S-CBT
キ	志望指導教員毎に提出を要する書類	<ul style="list-style-type: none"> ・一般選抜・外国人留学生 特別選抜 	<p>後述の「15. 指導教員一覧」の「志望指導教員毎に提出を要する書類」に従い、以下①～③のうち志望する指導教員が提出を要求する書類を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 経済学検定試験 (ERE ミクロ・マクロ) の成績証明書 1部 ② 統計検定試験 (2級以上) の合格に関する書類(※)(※)統計検定試験 (1級) については、合格証、合格証明書又は、試験結果通知書のいずれか、統計検定試験 (1級以外) については、試験結果レポートを提出してください。 ③ 事前レポート等その他書類 一式

※社会人特別選抜における任意提出書類

ク	日本語検定試験の成績証明書	1部 日本語能力試験(JLPT)等の、日本語検定試験の成績証明書
ケ	英語検定試験の成績証明書	1部 TOEFLiBT®テスト、TOEIC® Listening & Reading Test、IELTS™又は実用英語技能検定等の、英語検定試験の成績証明書
コ	職歴証明書又は在職証明書	1部 官公庁、企業等の所属長が作成した2年以上の職歴が確認できる証明書 (様式は任意)

※『注意事項』

中国 (台湾、香港、マカオを除く) の大学等の既卒者、又は卒業見込みの者が出願する場合は、成績証明書及び次の書類を必ず提出してください。

- ① 中国教育部公認の学歴認証用ウェブサイト中国高等教育学生信息网(“中国高等教育学生信息网”<https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>)により取得した以下の書類。
 - 1) 既卒者の場合・・・学歴証書電子登録票(“教育部学历证书电子注册备案表”)
 - 2) 卒業見込みの場合・・・オンライン在籍認証レポート(“教育部学籍在线验证报告”)
 なお、発行手数料は、志願者が負担すること。また、提出時点でWeb認証の有効期限が15日以上残っていること。
- ② 既卒者は、以下の書類も併せて提出してください。
 - 1) 卒業証書(“毕业证书”)
 - 2) 学位証書(“学士(硕士)学位证书”)
 ※ 卒業証書(“毕业证书”)及び学位証書(“学士(硕士)学位证书”)のどちらも原本証明された写しを提出してください。
- ③ 卒業見込みの者は、卒業見込証明書も併せて提出してください。

(6) 受験及び修学上配慮を必要とする者の事前相談

障害がある等、受験上及び修学上配慮を必要とする者は、次の事項を記載した申請書 (様式は定めません。) を令和8年6月10日までに入試担当 (「16. 出願・照会先」参照) へ提出し、相談してください。

なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

申請書の記載内容

- ア. 志願者の氏名, 住所, 連絡先電話番号
- イ. 志願する指導教員
- ウ. 障害等の種類・程度(医師の診断書又は障害者手帳(写)を添付してください。)
- エ. 受験上の配慮を希望する事項
- オ. 修学上の配慮を希望する事項
- カ. 出身学校でとられていた措置及び日常生活の状況

(7) 受験場における配慮を必要とする者の事前相談

海外等遠隔地に在住しており、政府の水際対策や経済的事情により、来学して受験することが困難である者は、次の事項を記載した申請書(様式は定めません。)を**令和8年6月10日**までに入試担当(「16.出願・照会先」参照)へ提出し、相談してください。

なお、配慮可否の判断については、一定の時間を要しますので、できるだけ早い時期に相談してください。

申請書の記載内容

- ア. 志願者の氏名, 住所, 連絡先電話番号
- イ. 志願する指導教員(1名のみ記入。ただし、当該指導教員に対して事前に連絡を取り、受験場における配慮を申請予定である旨あらかじめ伝えたくて記載してください。)
- ウ. 来学して受験することが困難な理由(関係資料を添付してください。)

(8) 出願後の不慮の事故等による受験上の配慮

出願後の不慮の事故等(交通事故, 負傷, 疾病, 症状の悪化等)のために受験上の配慮を希望する者は、次の事項を記載した申請書(様式は定めません。)を入試担当(「16.出願・照会先」参照)へ提出し、相談してください。

なお、試験直前の申請など、申請内容への対応が直ちにできないような場合には、希望する配慮が行えないことがあります。ついては、出願後の不慮の事故等による受験上の配慮を希望する場合には、申請する理由が発生した後、速やかに申請してください。

申請書の記載内容

- ア. 志願者の氏名, 住所, 連絡先電話番号
- イ. 志願する指導教員
- ウ. 診断書
- エ. 受験上の配慮を希望する事項

(9) 受験番号の確認及び受験票等の印刷について

本学において出願書類, 出願資格及び出願要件の確認が終了して問題がない場合は、**令和8年8月5日正午(予定)**にUCAROを利用して受験番号を確認できるようにしますので、各自で確認してください。なお、出願手続完了について、電話でお答えすることはできません。

また、併せて、UCAROで受験票及び受験案内を印刷できるようになりますので、それぞれUCAROから印刷のうえ、試験当日までにご準備願います。

受験票及び受験案内が印刷できない場合は、(4)出願書類受付場所へ問い合わせてください。

○UCARO 受験票及び受験案内の確認について

https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/272876/How%20to%20check%20the%20Examinee%26%23039%3Bs%20Number%20and%20the%20Examination%20Card_2026%201017.pdf

5. 入学試験実施日時及び入学者選抜方法

学力検査（口述試験，筆記試験（専門科目），小論文）及び提出書類の審査を総合して選考します。経済学プログラムでは，多様な学生を受入れるため，次のとおり募集します。詳細は各選抜の説明を参照してください。

選抜区分	実施日時	科目
一般選抜	令和8年8月21日 (実施時間については，後日 UCARO にて連絡します。)	筆記試験（※）・口述試験
外国人留学生特別選抜		筆記試験（※）・口述試験
社会人特別選抜		小論文・口述試験
フェニックス入学		小論文・口述試験

※ 比較経済システム分野のみ専門科目の筆記試験を実施します。

一般選抜

外国人留学生特別選抜

「外国人留学生特別選抜」は、外国人志願者のための特別選抜です。外国人志願者は「外国人留学生特別選抜」に出願してください。

募集の趣旨

技術や人々の価値観・嗜好が多様化しつつある現代社会において、広い学問的素養と客観的・科学的な分析能力を備えた経済学研究者の必要性は増々高まっています。経済学プログラムでは、「高度専門職業人の養成機能」に重点をおいた教育を実施しています。学部教育を基礎として、より高度な専門知識を得ようとする人や最近の社会・経済の動向をより深く学習しようとする人のために、ファイナンス、経済分析、公共政策、比較経済システム等の分野についての講義、演習、研究指導等を提供しています。特に、修士論文作成のための研究指導においては、同一教員が2年一貫の指導を行い、2年間で修士の学位を取得できるようになっています。また、修了後は、博士課程後期への進学の間も開かれています。

出願資格

一般選抜の出願資格は、「2. 出願資格」の(A)の出願資格を有する者。

外国人留学生特別選抜の出願資格は、「2. 出願資格」の(A)の出願資格を有する者で、かつ、外国籍を有するもの。

学力検査

出願の前に、志望指導教員と連絡を取り、研究内容等について確認することを推奨します。

試験科目	試験方式
口述	志望動機及び研究計画を中心にを行います。
筆記試験	比較経済システム分野のみ、経済史・経済学史に関する専門科目の筆記試験を実施します。

なお、筆記試験(専門科目)受験用参考図書について、本要項の別紙(以下本研究科ホームページ参照)に掲載しています。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/gshs/m-keizaigakunyuuushi>

※出願の前に、志望指導教員と連絡を取り、研究内容等について確認することを推奨します。

採点基準・合否判定の基準

学力検査(口述試験、筆記試験)、日本語検定試験及び英語検定試験の成績証明書(一般選抜は英語検定試験の成績証明書のみ)、志望指導教員毎に提出を要する書類、及び成績証明書の評価を総合して合否を判定します。

なお、本プログラム入試教務委員会が必要と認める場合は、卒業論文あるいはそれに替わるもの、その他の資料等の提出を出願後に求める場合があります。

社会人特別選抜

この選抜は、本研究科入学時において、2年以上の職歴又は社会的経験を有する者（ただし、大
学在学期間の職歴又は社会的経験は含みません）を対象とする選抜です。

募集の趣旨

昨今の社会・経済情勢のめまぐるしい変化に対応するために、大学を卒業した社会人の新たな学
習の必要性が高まっています。このような社会的ニーズを受けて、現在、国公立や私立の多くの大
学院においては、社会人の再教育・生涯学習を目的とした教育内容の見直しが行われています。経
済学プログラムにおいても、こうした社会人の再教育・生涯学習を行うために、2年間の社会人の
ためのコースを用意しています。このコースでは、社会人の実社会での豊富な経験を基に、社会・
経済・企業・地域の新たな変化をより体系的に理解しようとするために必要な講義、演習、研究指
導等を提供しています。特に、修士論文作成のための研究指導においては、同一教員が2年一貫の
指導を行い、2年間で修士の学位を取得できるようになっています。また、修了後は、博士課程後
期への進学への道も開かれています。

出願資格

「2. 出願資格」の（A）の出願資格を有する者で、かつ、本研究科入学時において2年以上の
職歴又は社会的経験を有するもの。

学力検査

試験科目	試験方式
小論文	与えられたテーマについて、小論文試験を課します。
口述	志望動機及び研究計画を中心に行います。

※ 出願の前に、志望指導教員と連絡を取り、研究内容等について確認することを推奨します。

採点基準・合否判定の基準

学力検査（小論文、口述試験）及び成績証明書の評価を総合して合否を判定します。

なお、本プログラム入試教務委員会が必要と認める場合は、卒業論文あるいはそれに替わるもの、
その他の資料等の提出を出願後に求める場合があります。

フェニックス入学

この選抜は、学位取得を目指す60歳以上の方を対象にした選抜です。

募集の趣旨

経済学プログラムには、社会人の再教育・生涯学習を目的として実施する社会人特別選抜がありますが、「フェニックス入学」は、60歳以上の熟年世代を対象に、実社会で得た豊富な知識と経験を学問的に体系化し論文にまとめることを主要な目的に研究指導を行います。フェニックス入学の主要な特徴は次のとおりです。

- (1) **昼間の時間帯に東広島キャンパスで開講される講義、演習を履修するとともに、修士論文作成のための研究指導を受けます。**
- (2) 修士の学位を取得後、引き続き、博士課程後期への進学之道が開かれています。

出願資格

「2. 出願資格」の(A)の出願資格を有する者で、かつ、令和8年9月30日現在の年齢が60歳以上のもの。

学力検査

試験科目	試験方式
小論文	与えられたテーマについて、小論文試験を課します。
口述	志望動機及び研究計画を中心に行います。

※ **出願の前に、志望指導教員と連絡を取り、研究内容等について確認することを推奨します。**

合否判定の基準

学力検査（小論文、口述試験）及び成績証明書の評価を総合して合否を判定します。

なお、本プログラム入試教務委員会が必要と認める場合は、卒業論文あるいはそれに替わるもの、その他の資料等の提出を出願後に求める場合があります。

6. 合格者発表

令和8年8月28日午後1時の予定です。

合格者には合格通知書及び入学手続書類等を郵送します。また、UCAROに可否の結果を掲載します。電話等による照会には応じられません。

なお、UCAROへの可否結果の掲載は、本研究科の情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者発表は、合格通知書等の郵送となります。

また、合格者発表の時期に自宅で郵送を受け取ることができない場合は、必ず事前に人文社会科学系支援室（経済学プログラム入試担当）（「16. 出願・照会先」参照）に連絡してください。

7. 入学手続

(1) 入学手続期間

令和8年9月上旬の指定する時期に入学手続を行うこととなります。詳細については別途お知らせします。

(2) 納付金

入 学 時 期	令和8年10月	
入 学 料	282,000 円	
授 業 料	前 期 分	267,900 円
	後 期 分	267,900 円
	年 額	535,800 円

- ① 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ② 上記記載の金額は令和8年4月現在のものです。入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定後の納付金を納入することとなります。
- ③ 国費外国人留学生は、入学料及び授業料の納付を必要としません。

(3) 提出書類

入学届、誓約書、学生情報登録シート、卒業証明書及び学業成績証明書（卒業見込みで受験した者のみ）などです。

(4) 注意事項

8月実施入試（10月入学及び4月入学）合格者における入学届の提出締切日は9月末日となります。この入学届を提出している場合は、その後に実施される経済学・経営学プログラムの翌年2月実施入試（4月入学）の入学試験を受験することはできません。

8. 社会人等で教育方法の特例の適用を希望する場合

大学院設置基準第14条における教育方法の特例措置により履修を希望する場合は、インターネット出願の志望情報入力（「4. 出願手続」Step3）の際に、教育方法の特例適用希望の有無を選択してください。

9. 長期履修制度

以下の者を対象として、標準の修業年限を超えて一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修して課程を修了することができる制度があります。申請は入学後となります。

- (1) 職業を有し、かつ、就業している者（アルバイトとして就業する者を含む。）で、学修時間の確保が著しく困難であるもの
- (2) 家庭において家事、育児及び介護を行う者で、学修時間の確保が著しく困難であるもの
- (3) 身体障害、知的障害、精神障害(発達障害を含む。)その他の心身の機能の障害がある者で、学修時間の確保が著しく困難であるもの
- (4) 本学フェニックス入学制度により入学した者

この制度による授業料は、標準の修業年限分の授業料総額を計画的に履修することを認められた一定の期間の年数で分割して納めることとなります。

なお、長期履修期間の年限等この制度の詳細については、人文社会科学系支援室（経済学プログラム入試担当）に照会してください。

10. 教育訓練給付制度

経済学プログラムは、教育訓練給付制度による教育訓練講座の指定を受けております。

一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者の方、または一般被保険者であった方が博士課程前期を修了した場合、支払った入学料及び授業料の一部が支給される雇用保険の給付制度です。

なお、この制度の詳細については、最寄りのハローワークに照会してください。

11. 出願に伴う個人情報の取扱い

出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等）は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。

合格者の入学後は、学生支援関係（奨学金申請、授業料免除申請等）業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的を持って本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

なお、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、コンピュータ処理をするため、関連業務を外部の事業者へ委託することがあります。

12. 学生宿舎

学生宿舎の入居者募集について、入居願等の書類提出期限は、**例年7月下旬**です。締切を過ぎると受け付けができませんのでご注意ください。

詳細については、以下学生宿舎及び留学生用宿舎ホームページをご覧ください。

学生宿舎 : <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/shien/jyuukyo/gakuseisyukusya>

留学生用宿舎 : <https://hiroshima.yestart.univ-coop.net/global>

宿舎についての問い合わせ先

広島大学教育室教育部学生生活支援グループ

電話 : 082-424-6146

E-Mail: gakusei-group@office.hiroshima-u.ac.jp

13. その他留意事項

- (1) 受験について不明な点があれば、人文社会科学系支援室（経済学プログラム入試担当）へ照会してください。
- (2) 広島大学は、令和2年1月からキャンパス内全面禁煙を実施しています。

1 4. 広島大学大学院人間社会科学研究科学生募集に伴う試験成績（個人情報）の開示について

- 1 下表に示す個人に関する入試情報(以下「個人情報」という。)は、広島大学大学院人間社会科学研究科令和8年10月入学学生募集に伴う本学の一般選抜、社会人特別選抜、フェニックス入学及び外国人留学生特別選抜を受験した者(以下「開示申請者」という)に限り開示します。

項目	開示内容
試験成績	得点 試験科目別の得点 評価 各試験科目等の評価(段階評価を含む。)

- 2 試験成績(個人情報)の開示に関する手続の流れは次のとおりです。
- (1) 入試情報開示申請書を次のいずれかの方法で入手してください。
 - ① 窓口で請求してください。
 - ② 返信用封筒(本人の住所、氏名を明記し、110円分の切手を貼った定形封筒[長形3号封筒12.0cm×23.5cm])を同封し、「広島大学大学院人間社会科学研究科入試情報開示申請書請求」と明記のうえ、人間社会科学研究科人文社会科学系支援室(経済学プログラム入試担当)に請求してください。
 - (2) 入試情報開示申請書に必要事項を記入した後、以下の書類を同封の上、令和8年10月15日から11月30日までの間に直接又は郵送で人間社会科学研究科人文社会科学系支援室(経済学プログラム入試担当)に請求してください。
 - ① 必要事項を全て記入した「広島大学人間社会科学研究科入試情報開示申請書」
 - ② 令和8年度広島大学大学院人間社会科学研究科受験票(開示の際、同封して返却します。)
 - ③ 返信用封筒(長形3号封筒(12.0cm×23.5cm)に受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、簡易書留送付分の切手を貼ったもの。)

なお、開示申請者が提出した申請書等に不備があるときは、修正を求めることがあります。

- (3) 人間社会科学研究科では、入試情報開示申請書を受理した日から30日以内に、開示決定通知書を開示申請者本人へ簡易書留により通知します(返信用封筒使用)。

<試験成績(個人情報)の開示に関する申請及び問合せ先>	
経済学プログラム	〒739-8525 東広島市鏡山一丁目2番1号 人間社会科学研究科人文社会科学系支援室 (経済学プログラム入試担当) TEL 082-424-7189

15. 指導教員一覧

分野名	職名・氏名		(一般選抜および外国人特別選抜志願者対象) 志望指導教員毎に提出を要する書類			教育研究内容	担当授業科目
			①経済学検定試験(EREミクロ・マクロ)の成績証明書	②統計検定試験(2級以上)結果証明書	③その他		
経済分析	教授	早川 和彦	/	要	【事前レポート】 以下のリストから用語を1つ選び、その数理的側面と応用についてA4用紙5-10ページ程度でまとめなさい(日本語または英語)。また、追加資料として、選択した用語に関連したデータ分析の結果を提出することも可能である(ただし、必須ではない)。 「ベクトル自己回帰モデル(Vector autoregressive(VAR) model)」 「共分散構造分析(covariance structure analysis)」 「因子分析(factor analysis)」 「操作変数法(instrumental variables method)」 「罰則化法(penalization method)」 「処置効果(treatment effect)」	パネルデータに関連した統計手法の理論研究を行う。	計量経済学2
	教授	宮崎 浩一	要	/	/	専門分野はマクロ経済学、公共経済学である。様々な経済政策が長期的にマクロ経済にどのような影響を与えるか、理論的に分析している。	マクロ経済分析
	准教授	◎大河内 治	/	/	/	ゲーム理論で分析される戦略的行動を、国際貿易、産業組織論、環境経済学などの分野で考察し、特に政策の有効性や新たな政策の可能性を吟味する。	経済戦略論
	准教授	増澤 拓也	要	/	追加書類として、ゲーム理論およびミクロ経済学に関して、学んできたことおよび考えてきたことを2,000字以内で要約して提出してください。	ミクロ経済学およびゲーム理論について研究する。	ミクロ経済学
	准教授	◎山崎 慎吾	/	/	/	政府の経済活動や政治的意思決定及び政府間の競争について、ゲーム理論、ミクロ経済学、マクロ経済学を用いた分析を行う。	財政学
	助教	◎富岡 知己	/	/	/	経済データ(時系列・パネル)を適切に分析するための計量経済学的手法の研究を行う。	社会科学のためのデータサイエンス
	助教	◎中川 雅央	/	/	/	少子高齢化の原因の分析及びそのマクロ経済に与える影響の理論分析を行う。特に少子高齢化が資源配分や公共サービスの配分に与える影響などを分析する。	マクロ経済学
	助教	◎桃田 翔平	/	/	/	様々な規制や税制が、新たな技術との相互作用の中で労働市場やマクロ経済に与える影響を理論・実証の両面から分析する。	財政政策
公共政策	教授	大内田 康徳	要	/	公共部門の規制行政や企業行動を研究する。また、複雑な相互依存関係や利害関係の存在する状況において実効性のある公共政策や社会のルールをデザインするための分析手法や分析視角を習得する。同時に、環境行政の在り方や企業の環境保全活動を現実の問題に着目しながらゲーム理論やミクロ経済学などの理論を用いて研究する。	公共政策論	
	教授	角谷 快彦	/	要	専門分野はパーソナルファイナンス、医療経済学、社会保障論、行動ファイナンスである。少子高齢化時代の諸課題の対応について、国際比較を交えた実証分析を行っている。	医療経済学	
	教授	山口 力	要	/	地方分権に伴う諸問題、特に租税競争や分権的環境政策などについて公共経済学の理論を用いた分析を行っている。最近では、戦略的提携理論の応用に取り組んでいる。	公共経済学	
	准教授	高島 伸幸	要	/	経済政策について理論的分析を行う。また、ゲーム理論を分析手法として、国家間の提携形成にかかわる政策分析も行う。	産業組織と政策分析	
	准教授	◎安武 公一	/	/	計算社会学・複雑ネットワーク科学・社会物理学などを応用した経済学の新しい可能性を追求する。	応用国際公共政策	
	准教授	山田 大地	要	/	貿易、環境、経済発展、技術革新、民主主義といった様々な分野について、理論面実証面双方から研究している。これらは他分野の知識もある程度求められるものであるが、あくまでも経済学の考え方を基本的に据えて、分析を進めている。	国際公共政策	
	助教	◎NGUYEN THI XUAN TRINH	/	/	研究テーマは医療経済学で、特に異なる社会経済的背景における疾病負担と健康行動パターンの変化を調査することである。感染症やライフスタイル(喫煙など)など、予防可能な原因に起因するがんのコストを推定している。また、さまざまな理論モデルを応用して、金融知識が健康行動にどのような影響を与えるかを検証している。	医療経済学	

(注) ◎印については、指導教員として志願することができます。

分野名	職名・氏名		(一般選抜および外国人特別選抜志願者対象) 志望指導教員毎に提出を要する書類			教育研究内容	担当授業科目
			①経済学検定試験(EREミクロ・マクロ)の成績証明書	②統計検定試験(2級以上)結果証明書	③その他		
比較経済システム	教授	森 良次				独米比較産業史の視点から19世紀末以降のドイツにおける労働集約型大工業の発展とその内実を明らかにする研究を行っている。授業では、グローバルヒストリー研究の成果を踏まえつつ、近世以降のヨーロッパ経済の発展や産業革命に関するトピックスを検討している。	欧米経済史
	准教授	宮澤 和敏				(1) 経済学の歴史に現れた主要な諸学派の比較検討を行い、それぞれの学派の課題・方法・理論的特質を明らかにする。 (2) 資本主義経済の基礎理論の研究を行い、それに基づいて現代資本主義の歴史的特徴を解明する。	経済学史
	助教	◎趙 勝新				日本を中心に東アジア地域の海運・造船業の1970年代以降の産業ダイナミズムについて歴史分析を行っている。授業では、19世紀末から現代までの日本の経済・経営史を学ぶ。	経営史
ファイナンス(※)	教授	鈴木 喜久	要			デリバティブズの理論やポートフォリオ理論といったファイナンスの基本的理論構造の理解を図り、企業が行う戦略立案、リスク管理、事業活動などの意思決定全般への応用(企業価値評価、プロジェクトの資本コストの推計、リアル・オプション、リスク解析など)を研究する。現実の財務データ、金融市場データ、エネルギーデータなどを用いた実証分析も併せて行う。	理論ファイナンス
	准教授	小野 貞幸	要			均衡理論または無裁定原理から、金融資産の適正価格を導く新しいモデルを構築し、また、それらモデルの実証研究にも取り組む。さらに、マクロ経済変数を用いた統計モデルを応用して金融資産価格の予測法を確立する。授業で取り扱う主要項目は、(1)証券、債権、金融派生商品の適正価格の分析、(2)金融資産のリスクとリターンとの関係を定式化する資本資産評価モデル(CAPM)と裁定価格理論(APT)の基礎的な部分を紹介し、その応用方法を説明する。	応用ファイナンス
	准教授	周 義明	要			主に都市・地域経済学および国際経済学に関する理論研究を対象とする。現在の研究課題では、EV(電気自動車)の普及が都市空間構造、都市環境、地代、住民厚生に及ぼす影響を分析。さらに、最適化理論を用いて、都市の持続可能な発展に資する土地利用規制政策を考察している。また、理論モデルの構築や定量的分析を通じて、金融発展水準および貿易自由化が所得格差や経済効率に与える影響を分析している。	空間経済学
	准教授	山根 明子	要			資産価格の決定要因に関する実証研究を行う。授業では、資産価格モデルについての理解を深めるとともに、計量分析の手法も習得する。	金融資本市場分析
	助教	◎LIU WEI				私の研究は、金融市場データに基づく実証分析を主軸とし、特に上場企業に関する分析を中心に据えている。また、人工知能の進展に関心を持ち、大規模言語モデルおよび機械学習アルゴリズムの金融分野への応用について検討を行っている。さらに、環境経済学と金融の統合的視点から、その応用および可能性についても考察している。	-

※ファイナンス分野の入学者は、東千田キャンパスで夜間の時間帯に開設される授業科目を履修し、必要な指導を受けます。

(注) ◎印については、指導教員として志願することができません。

(参考) 経済学プログラムにおける各分野について

経済分析分野

非常に複雑に入り組んだ現代社会の経済問題の理解のためには高度な経済理論と正確なデータ分析にもとづいた理解力、判断力が不可欠です。経済分析分野では、経済学各分野における国際標準的知識を体系的に教授します。また、高度な数量経済分析のために必要とされる統計的、計量経済学的手法を習得します。さらに金融、財政、労働等の分野における様々な経済問題に対して習得した経済理論、計量経済学的手法を活用した分析を行うことを通じて、複雑な経済現象の本質をとらえ、問題を発見し具体的に解決してゆく実践的分析能力を高めていきます。経済分析分野ではこのような教育内容により、高い情報処理能力、数量経済分析能力、深い経済学の知識をもつ社会における経済問題分析のエキスパートを養成します。即ち、現代経済の理論的・実証的な分析に精通することによって、現代経済社会の様々な諸問題に対して自らの経済分析によるアプローチを行うことによって、現代社会の諸側面において指導的役割を担う人材を育成していくことを目指します。

公共政策分野

この分野では、公共政策を学びます。つまり、社会をより良くするためには何をなすべきなのかを検討できるようになることが目的です。具体的には、政策立案や制度設計の分野で活躍できる独創的専門能力の育成を目指します。例えば、環境や医療などに関する持続可能な社会経済制度、国際貿易や政策協調システムの分析・設計・評価に関する諸問題、また自立可能な地域社会の経済発展に関する諸問題に対する解決能力を養成します。これらの目的のために、近年の経済学・経営科学の最新の学問研究成果（ゲームと情報の経済学、ネットワークの経済学、取引費用と制度の経済学、経済成長理論、産業組織論、等々）を大学院教育に取り入れ、高度の専門職業人のみならず最新の研究領域で活躍できる人材教育を行います。

比較経済システム分野

現代の経済システムは大きな転換期を迎えています。たとえば人口・環境問題、工業化と農業近代化の問題、地域統合の問題、国・地域間の経済摩擦問題、雇用・賃金・労働インセンティブの問題など、転換期に特有の問題が山積しています。こうした問題を理解し、解決を模索するためには、長期的なパースペクティブと柔軟な思考力が必要です。

この分野では、個々の経済問題を、有機的な統一体としての経済システム全体との関わりの中で把握し、比較分析という手法に基づいて検討することを重視します。たとえば、ヨーロッパや日本など多様な経済システムがそれぞれどのような過程をたどって今日まで発展してきたかを比較することを通じて、それぞれのシステムの特徴を理解します。また、さまざまな経済学派の比較検討を行い、多様な考え方を習得します。こうした授業によって、転換期の諸問題に取り組むための広い学問的能力を養うことを目指します。

ファイナンス分野

近年の金融技術及び情報技術の目覚ましい発展とその社会的意義の増大に伴い、財務や投資に関する意思決定の高度化は、経営における重要性をますます高めています。「ファイナンス」は、金融機関や財務・経理部門でのみ必要とされる知識ではなく、一般事業会社や公共団体などに勤務し、あるいは起業して、経営・企画・管理にあたらうとする者すべてにとっての「共通言語」です。

本分野では、金融システムの高度化・複雑化、企業活動のグローバル化、さらにコーポレート・ガバナンスコードの導入やIR（投資家向け広報）活動の普及などを背景に、企業が必要とする戦略立案やリスク管理を的確に行える高度な専門的知識を持った社会人の養成・ブラッシュアップ教育を目的としています。理論を基礎としながら、実務上日常的に必要なとされる問題意識に沿った計量的な方法論を取り入れたカリキュラムとすることで、知識と実践との溝を埋める体系的な応用力の

修得を目指します。入学に際して、経済学、数学、統計学などの予備知識は前提としません。入学後はこれらの必要な基礎知識を含めて、経済学プログラムが提供するカリキュラムに従い、授業を履修していきます。なお、この分野に入学した社会人学生は、勤務と通学を両立できるように配慮され、**2年間東千田キャンパスで主に夜間の時間帯に開講される授業科目を履修し、必要な指導を受けます。**

16. 出願・照会先

人間社会科学研究科人文社会科学系支援室（経済学プログラム入試担当）

〒739-8525 東広島市鏡山一丁目2番1号

TEL 082-424-7189

E-mail syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

- (1) 問合せ受付時間 9:00 から 17:00 まで（土日祝日、夏季休業（8月12日～8月14日）及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く）
- (2) 電話番号については、市外局番が同じ地域がありますが、東広島市以外の地域については、市外局番からダイヤルしていただく必要がありますので、ご注意ください。
- (3) 気象等の影響で試験日時を変更する場合は、広島大学人間社会科学研究科ホームページ（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/gshs>）で発表します。